

「自分でやってみよう；オーディオ機器を楽しもう」雑感

オーディオ機器は発展がすさまじい。幼少期は真空管のラジオでNHKのみを聞いていました。小学校に入った頃は電気蓄音機で回転数の速いレコード盤（SP盤・78回転）でした。その後民放も聞けるラジオになり、テレビが導入された。レコードはLP盤（33回転）、ドーナツ盤（45回転）になった。カセットテープの全盛期を経てCDが投入された。

私は、CD、レコード、カセットテープが組み込まれているコンポを購入した。その後MDが投入され、PCの普及とともに、USBメモリーを利用し、データーはデジタルとなった。上記の変遷に従って、コンポシステムを購入し、随分投資してきたと思う。今はウォーキングをしながら、ラジオを聞いています。ラジオは想像が膨らんできますのでラジオを聞くのは楽しいですが、電波次第です